



胆振地方本部青年部ニュース

闘争の哲人

生きるために働くのだ！

編集・発行
【平和特集号】
2015年8月19日
自治労北海道
胆振地方本部
青年部

今年も反核平和の火リレーが行われました！

18区間を延べ294人のランナーが走りつなぎました

2015年7月28～29日、反核平和の火リレーが胆振地本管内を通過しました。反核平和の火リレーは1982年にヒロシマの青年が始めたもので、道内では泊原発反対運動に盛り上がった1988年から今年で28回を迎えました。

28日には空知地本・由仁町から来た火が安平町、厚真町、むかわ町、苫小牧市へと走り継がれました。

むかわ町職では、本隊とは別に自転車部隊が結成され、反戦平和に対する青年の思いを書いたT



(左上) むかわ町職の自転車リレー、(右上) 伊達市職労での平和の火の引継ぎ、(左下) 室蘭地区ランナー、(右下) 洞爺湖町職ランナー

同日夜には苫小牧地区で平和の夕べが開催され、4産別7単組52名の仲間が参加し、リレー運動の意義を学習した後、加害者となった戦争経験者のDVDを鑑賞し、一度戦争が始まるとどんな優しい人でも「鬼」にさせられてしまうこと等、戦争の残酷さを学び、戦争を二度と起こしてはならないことを改めて学びました。

29日は白老町から出た火が登別市、室蘭市、伊達市、洞爺湖町、豊浦町まで走り継がれ、むかわ町職のTシャツとともに、渡島地本・長万部町へ引継がれました。今年も安保法案が衆議院で強行採決された直後ということもあり、沿道の住民の反応もとても大きかったです。

「行ってきたでえ〜」集会参加報告 戦争をさせない！5地本合同総決起集会

1月17日に札幌市自治労会館で戦争をさせない！5地本合同総決起集会が開催され、胆振、日高、空知、石狩、後志の各地本から多くの仲間が参加しました。まずは仲間と大衆行動をやってみよう！を目標に、大雪のなか寒さに負けず一生懸命取り組みました。大衆行動として今回は街頭署名を取り組み、歩行者が少ない中でも、多くの方から署名の協力をいただきました。



また、大衆行動後の前道本青年部長の瀧口さん全単組での取り組みを！

「平和な社会をめざす意見広告」行動

与党は憲法審査会で参事考人全員が違憲と判断したにもかかわらず、7月16日に安保法案を強行採決し、安保法案に反対を示す世論の広がりも大きくなってきました。

反核平和の火リレー最終日の8月9日、札幌地区の集会で北星学園大学の岩本教授は「非嫡出子の相続割合など、これまでも最高裁は世論の動きを見ながら判例変更を行

ってきたでえ〜」集会参加報告

連合北海道青年委員会では、集団的自衛権の行使容認に反対し、広く世論に訴えていくため、北海道新聞朝刊に大規模な意見広告を載せる行動を行います。賛同者から一人500

道本部HPを見よう！

自治労北海道

自治労北海道ホームページ
組合員専用ページ
ユーザー名：minnade
パスワード：danketsu2013

有益な情報満載！

「お礼」
ピースカンパへのご協力ありがとうございました。

平和の火リレー全道学習交流集会

8月29日(土)～30日(日)開催!

平和の火リレーの各地区の取組報告や、改めて安保法案、反核・平和について考えることのできる集会です。